

令和4年度滋賀県総合防災訓練 参加報告

令和4年10月18日 滋賀支部 岩瀬

- ◆日時 令和4年10月16日(日) 9時～11時30分
- ◆場所 滋賀県長浜市 旧長浜北高等学校(メイン会場)
- ◆内容 「防災展示・体験・PRコーナー」に出展
 - ・液状化実験装置による現象見学
 - ・補強土工実験装置による体験
 - ・地盤診断及び相談
 - ・協会誌(GEO)や冊子及び三色ペン(協会ネーム入り)の配布
- ◆参加者 理事長、防災委員長、技術委員長、技術委員、滋賀支部、関西地盤環境センター(計12名)

滋賀県での防災訓練は、コロナ禍のため3年ぶりの開催となりました。また、今年度は「令和4年度近畿府県合同防災訓練」として、「滋賀県総合防災訓練」「緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」「関西広域連合合同訓練」を一体的に実施しました。滋賀、福井、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島の各府県から、参加人員は延べ約3,500人、参加機関は約110機関、会場は滋賀県内の7箇所と大規模な訓練となっています。

(一社)関西地質調査業協会は、メイン会場の「防災展示・体験・PRコーナー」に出展をしました。開会時、一般参加者は少なかったですが、途中から展示コーナーに地域住民の方が多く訪れました。協会誌等は150部程度配布して完売となり、液状化実験や補強土工実験コーナーでは多くの方に体験をしていただきました。特に、補強土工実験体験は子供さんに人気があり、順番待ちの列ができる程の大盛況となりました。

今後の課題としては、「地盤診断及び相談」に対してわかりやすいパネルやアプローチ方法の工夫が必要と考えています。



理事長を中心に、参加メンバーで記念撮影



旧長浜北高校(メイン開場)入口



展示コーナー 18団体が出展



防災訓練状況



理事長 本部席から訓練視察



協会のブースに順番待ちの列ができる



補強土工実験装置 子供さんがチャレンジ中



ファイアファイターとジョージが体験中



液状化実験、下から見学中